

遊び場における「気になる行動」の出現プロセス

設定した場から離れがちな自閉症児の姿とそれに対する教員の意識に注目して

○道家令子

真鍋健

菅原宏樹

(千葉大学大学院教育学研究科)

(千葉大学教育学部)

(千葉大学教育学部附属特別支援学校)

KEY WORDS: 特別支援学校 遊びの指導 気になる行動

I. 目的

「遊びの指導」は教育活動であるため、教員の何らかの意図で遊び場が設定され、その中で児童は遊び場で主体的に活動を展開させる。しかし、場を設定・用意した教員の期待や意図もある中で、児童の行動は教師側の「求める/期待する姿」だけではなく、「気になる姿」もあると考えられる。これまで遊びの指導では、夢中や楽しさ、没頭という言葉を使いながら前者に注目が集まり、その支援の方法が議論されてきた。一方で、後者に焦点が当てられることは少なく、遊び場におけるその実態や支援については十分に明らかにされていない。

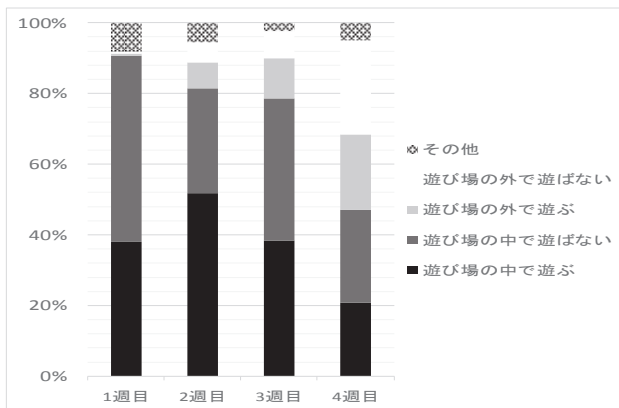
本研究では、気になる行動を示す1名の自閉症児（教員が設定した遊び場から離れがち）に注目する。4週間の単元で、どのような行動が出現しているのか。また、教員はその行動をどう理解し児童に寄り沿っているのかを明らかにすることを目的とする。

II. 方法

- (1)対象:6年生女児、知的障害を伴う自閉症(以下A児)。対象児の担任は、初めて遊びの指導を行う中堅教員(女性)。
- (2)単元の設定:4週間開催された遊びの指導で教員8名、児童14名が体育館に集まり行われる。
- (3)記録方法:週1回、計4回対象児をビデオで撮影。

III. 結果

(1) 遊び場(中・外)でのA児の活動従事の状態:左図「遊び場の中と外どこにいるのか」、「活動にどう従事しているのか」の観点から、下記5つのカテゴリで30秒のインターバル記録を用いて評価を行った。【①遊び場の中で遊んでいる(遊具に触れている時間含む)、②遊び場の中で遊んでいない、③遊び場の外で遊んでいる、④遊び場の外で遊んでいない、⑤その他(誘われて移動、水分補給)。】
1週目は、教員や実習生に誘われることが多く、自ら遊ぶ(「遊んでいる」)が少なく、じっとしていることが多かった。2週目以降は、自ら遊具に向かうことが多くなっていった。3、4週目は、遊び場の中だけではなく、外にいる時間が増加していた。遊び場の外での行動は、主に追いかっこをしていたが、追いかけられると耳を塞ぐ、立ち止まる姿も見られた。ただ4週目は、それだけではなく、遊び場の中で行っていたピンポン玉を使ったキャッチボールをして遊んでいた。



(2)遊び場の外における他者への相互作用:右図

単元の後半、教員が配置した遊具の外(周囲)にいる時間が顕著に増加していたため、その姿に注目した。特にこの間に、A児が行うことが多かった「追いかっこ」、並びにその中で行う「手招き」、「振り向く」、「触る」の出現頻度を5秒のインターバル記録で評価した。

結果、4週目で追いかっこをする機会が顕著に増加していた。また、親しみのある教員と関わりたい気持ちからか、追いかっこのきっかけとなる「(A児の)手招き」、教員が追いかけてきてくれているかを確認するための「振り向き」、他児を誘うための「触る」といった行動が、やはり4週目に多く出現していた。



(3)担任は何を思っていたか(単元後インタビューより)

遊び場の周辺では、A児の姿が見えにくくなることへの不安もあり、なるべく遊びの中で遊具を活用してほしいという気持ちがあった。しかし、周囲で展開されている「追いかっこ」は、A児の自発的な活動であるため、外での遊びを認めたい気持ちもあった。このように、葛藤を抱えながらA児の行動を見守っていた。

また自発的な行動を重視しながら、遊び場の中に居場所をつくらうとしていた。例えば、午後の時間(個別課題など)を活用して少人数で遊び場に行き、A児の安心できる場所を見つけようと試みていた。

IV. 考察

A児にとっては、遊び場の中も外も関係なく遊ぼうとしていたのではないかと。例えば、外で追いかっこして、そのままの勢いで遊び場の中に入り込むことがあった。しかし遊び場の中には、様々な遊具があるため状況を見ながら走るのをやめていた。A児なりに環境を把握して動いたのではないかと。

単元の当初、教員は遊び場の外に行ってしまうことを気にしていた。しかし、A児にとっての居場所や安心できる場所は、遊び場の中だけではなく外にもあると捉え直していったと思われる。そうした捉え直しが、A児の行動にポジティブな影響を与え、自発的に遊び場を行き来するようになったのではないかと。

4週間の単元を通して、担任の「気になる行動」への捉え方は、少しずつ変化してきたのではないかと考えられる。

(DOKE Harune, MANABE Ken, SUGAWARA Hiroki)